

## 実務経験のある教員による授業(実践的)科目一覧

### こども学科 幼稚園教諭・保育士コース

	科目名	担当教員	単位数	科目に関連する実務経験と授業への活用
全学共通科目	日本国憲法	柴田賢	2	講師は弁護士として、民事事件、刑事事件、行政事件など、憲法問題を含む法律実務に従事してきた。これらの実務経験を踏まえ、現実の社会における法の運用の実情を踏まえた講義を行う。
専門科目	子どもの保健	三宅美千代	2	保育士・看護師の資格を持つ教員が、小児病棟や保育所等における実務経験と知識・技術を生かして指導する。
	子どもの健康と安全	三宅 美千代	1	保育士・看護師の資格を持つ教員が、小児病棟や保育所等における実務経験と知識・技術を生かして指導する。
	乳児保育Ⅰ	三宅美千代	2	保育士・看護師の資格を持つ教員が、小児病棟や保育所等における実務経験と知識・技術を生かして指導する。
	乳児保育Ⅱ	三宅 美千代	2	保育士・看護師の資格を持つ教員が、小児病棟や保育所等における実務経験と知識・技術を生かして指導する。
	教育相談論	稲垣 馨	2	教育相談員、スクールカウンセラーとして学校現場において心理的支援に携わった経験を有している。教育の現場が抱える「いま・ここで」の課題や問題の解決に必要な知識および技術について、実際の事例を取り上げながら解説する。
	社会福祉	前嶋 深雪	2	○精神保健福祉士(PSW)の国家資格を有し、10年にわたりソーシャルワーク(スクールソーシャルワーカー)の職務にたずさわってきた実務経験を活かし、保育士として必要な社会福祉の知識及び福祉サービス現場の実践について、学びのポイントを提示していく。
	保育の指導法(言葉)	前嶋 深雪	2	○小学校での「学び合い」の校内研究の講師・中学校及び高等学校の国語科の教諭としての経験と、若者を対象としたコミュニケーション講座講師の経験で獲得した国語(日本語)の能力を高める手法を活用する。言語知識としての習得及び言語運用をしながら体験を含め、「楽しみながら学ぶ」授業展開をしていく。知識のインプットと表現のアウトプットをバランスよく授業時間内に配置し、主体的・対話的で深い学びの体感を持てるようにする。
	児童文学	前嶋 深雪	2	○小学校での校内研究の講師・学校及び高等学校の国語科教諭としての経験と、若者を対象としたコミュニケーション講座講師の経験で獲得した国語(日本語)の能力を高める手法を活用する。言語知識及び言語運用の観点から、絵本をはじめとする児童文学作品について、言語分析やテキスト分析を通して、読み聞かせなどの表現も含めた学びのポイントを提示していく。
	教育心理学	稲垣 馨	2	教育相談員、スクールカウンセラーとして学校現場に関わった経験を有している。実践に向けて、チーム学校における協働的な支援のありかた、必要な知識とアプローチ方法について、事例を取り上げて解説する。
	発達心理学	稲垣 馨	2	保育・教育・医療の現場で、心理士として子どもから成人に関わった経験から、人間の生涯発達について臨床心理学的な視点による話題を提供する。とりわけ発達障害を抱える場合、発達の連続上どのような困難が生じるのか等、事例を交えて解説する。
	保育・教職実践演習	園山 博・前嶋 深雪	2	保育や教職の経験をもつ複数の学科教員の指導を含めることで、保育の実践的スキルを身につけることができる授業を行う。授業担当者は国内の「教員免許」(例:公立小学校、幼稚園、中学、高校)および「保育士資格」に加え海外テイクアや在外教員経験を保持する教員が担当。
	子どもの理解と援助	稲垣 馨	1	心理職として子どもや園、子育て支援に関わった実務経験を生かして、保育・教育現場での保育者による子ども理解とは何か、また必要な援助についての知識と技術について、事例を取り上げながら実践的な授業を行う。
	子ども家庭福祉	原 純子	2	・幼稚園、保育所での乳幼児保育、子ども病院の入院児に対する医療保育、児童養護施設の入所児への養護、児童家庭支援センターにおける里親家庭への相談援助などの実務経験を活かし、多様な保育現場における様々な子どもへの保育の実践とそれを支える理論について講義する。・児童医療・福祉現場の第一線で支援に携わる現職の職員を外部講師として招聘し、実際の現場において必要な知識、技術について実践的に学ぶための演習を本学教員との協働において行う。
	障害児保育	原 純子	2	・幼稚園での障害児保育、子ども病院での医療保育、児童養護施設での養護、児童家庭支援センターにおける里親家庭に措置された障害児への支援と里親への相談援助などの実務経験を活かし、多様な現場における様々な障害のある子どもへの支援の実践とそれを支える理論について、事例を用いて具体的に講義する。・児童医療・福祉現場の第一線で支援に携わる現職職員を外部講師として招聘し、実際の現場において必要な知識、技術について実践的に学ぶための演習を本学教員との協働において行う。
	保育実習指導Ⅲ(施設)	原 純子	1	・幼稚園での障害児保育、子ども病院での医療保育、児童養護施設での養護、児童家庭支援センターにおける里親家庭の措置児支援などの実務経験を活かし、児童福祉施設における子どもへの支援の実践とそれを支える理論、特に専門職としての職業倫理について講義する。・児童・福祉現場の第一線で支援に携わる現職職員を外部講師として招聘し、実際の現場において必要な知識、技術について実践的に学ぶための演習を本学教員との協働において行う。
	子ども家庭支援論	原 純子	2	・児童養護施設での養護、子ども病院での入院児とその家族支援、児童家庭支援センターでの里子と里親支援などの実務経験を活かし、子ども家庭の多様性とその困難やニーズ、そのための支援展開の実践について講義する。・自治体職員との協働による子ども虐待予防活動(オレンジボン運動)の実務経験を活かし、地域でフォーマルな支援を行う自治体との連携・協働の必要性について講義し、「子ども虐待予防」のための街頭啓発活動を実施する。・子ども食堂へのフィールドワークや学生ボランティアの依頼を重ねた実務経験から、地域でインフォーマルな支援を展開する子ども食堂と連携
	保育の計画と評価	原 純子	2	保育所で4年間の勤務経験があり、様々な課題を抱える家庭の子どもへの保育を行ってきた。よって、実際の保育の現場において子どもや保護者への支援について経験を共有していきたい。
	保育実習指導Ⅰ(施設)	原 純子	1	・幼稚園、保育所での乳幼児保育、子ども病院での医療保育、児童養護施設での養護、児童家庭支援センターでの里親家庭の措置児への支援などの実務経験を活かし、PDCAサイクルに基づく保育、養護、支援展開の意義と方法について、事例を用いて具体的に講義する。
	教育課程論	宇佐美 健	2	元公立中学校教諭(平成21年度～令和5年度)
	教育原理	宇佐美 健	2	元公立中学校教諭(平成21年度～令和5年度)
子どもと言葉Ⅰ	前嶋 深雪	1	○小学校での「学び合い」の校内研究の講師・中学校及び高等学校の国語科教諭としての経験と、若者を対象としたコミュニケーション講座講師の経験で獲得した国語(日本語)の能力を高める手法を活用する。言語知識としての習得及び言語運用をしながら体験を含め、「楽しみながら学ぶ」授業展開をしていく。知識のインプットと表現のアウトプットをバランスよく授業時間内に配置し、主体的・対話的で深い学びの体感を持てるようにする。	
子どもと言葉Ⅱ	前嶋 深雪	1	○小学校での「学び合い」の校内研究の講師・中学校及び高等学校の国語科教諭としての経験と、若者を対象としたコミュニケーション講座講師の経験で獲得した国語(日本語)の能力を高める手法を活用する。言語知識としての習得及び言語運用をしながら体験を含め、「楽しみながら学ぶ」授業展開をしていく。知識のインプットと表現のアウトプットをバランスよく授業時間内に配置し、主体的・対話的で深い学びの体感を持てるようにする。	
子ども造形表現Ⅰ	藤井 志帆	1	* 10年以上に渡り、幼児・児童対象の造形指導の経験を活かし、幼稚園教諭を目指す上で必要な表現・造形における様々な表現技法や、造形指導時の幼児に対する援助方法について、指導する。	
子ども造形表現Ⅱ	藤井 志帆	1	* 10年以上に渡り、幼児・児童対象の造形指導の経験を活かし、保育士・幼稚園教諭を目指す上で必要な表現・造形における様々な表現技法や、造形指導時の幼児に対する援助方法について、指導する。	
保育の指導法(表現)	藤井 志帆	2	* 10年以上に渡り、幼児・児童対象の造形指導の経験を活かし、保育者を目指す上で必要な表現・造形における様々な表現技法や、造形指導時の幼児に対する援助方法について、指導する。	
合計単位数			44	